

健康起因事故防止のための取組に関する調査票

貴社の健康起因事故防止の取組について、以下の設問にご回答願います。

- I. 貴社の概要について
- II. 国土交通省のマニュアル・ガイドラインについて
- III. SAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング検査について
- IV. 脳血管疾患スクリーニング検査について
- V. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査について
- VI. 視野障害スクリーニング検査について

I. 貴社の概要について

問1. 主な業態と事業用自動車の保有車両数、運転者数を教えてください。

【主な業態】

1. 乗合バス（乗合・貸切兼業を含む） 2. 貸切バス 3. タクシー 4. トラック

【事業用自動車の保有車両数】

1. 10両以下 2. 11～50両 3. 51～100両 4. 101～200両
5. 201～300両 6. 301～500両 7. 501両以上

【事業用自動車の運転者数】

1. 10名以下 2. 11～50名 3. 51～100名 4. 101～200名
5. 201～300名 6. 301～500名 7. 501名以上

Ⅱ. 国土交通省のマニュアル・ガイドラインについて

問2. 国土交通省が作成した「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」（以下「健康管理マニュアル」）を知っていますか。

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------|
| 1. 知っていて、内容を確認した
(→「問3」へ) | 2. 知っているが、内容は見ていない
(→「問3」へ) | 3. 知らない
(→「問4」へ) |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------|

【健康管理マニュアルを知っている場合】

問3. 健康管理マニュアルを知ったきっかけは何ですか。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 所属協会からの情報 | 2. 専門紙の記事等、報道からの情報 |
| 3. 国土交通省のウェブサイト | 4. 国土交通省メールマガジン |
| 5. その他() | (→「問4」へ) |

【事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル(健康管理マニュアル)の内容について】

※まだ内容を確認していない場合、お手数ですが以下のURLより内容をご確認の上、ご回答ください。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/health.html>)

問4. 健康管理マニュアルを読んで、スクリーニング検査の取組に対する考えに変化はありましたか。

- | |
|------------------------------|
| 1. スクリーニング検査の取組を更に充実させようと思った |
| 2. 考えに変化はない |
| 3. その他() |

問5. 国土交通省が作成した「自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニュアル」（以下「SAS対策マニュアル」）を知っていますか。

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------|
| 1. 知っていて、内容を確認した
(→「問6」へ) | 2. 知っているが、内容は見ていない
(→「問6」へ) | 3. 知らない
(→「問7」へ) |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------|

【SAS対策マニュアルを知っている場合】

問6. SAS対策マニュアルを知ったきっかけは何ですか。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 所属協会からの情報 | 2. 専門紙の記事等、報道からの情報 |
| 3. 国土交通省のウェブサイト | 4. 国土交通省メールマガジン |
| 5. その他() | (→「問7」へ) |

【自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニュアル

(SAS対策マニュアル)の内容について】

※まだ内容を確認していない場合、お手数ですが以下のURLより内容をご確認の上、ご回答ください。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/health.html>)

問7. SAS対策マニュアルを読んで、SASスクリーニング検査*の取組に対する考えに変化はありましたか。

※機器を使用して睡眠中の呼吸障害を把握する検査を指します。問診のみのもは含めないでください。

(例1:パルスオキシメトリ法…指先に付けたセンサにより睡眠中の酸素飽和度を検知)

(例2:フローセンサ法…鼻と口に付けたセンサにより睡眠中の気流状態を検知)

1. スクリーニング検査の取組を更に充実させようと思った
2. 考えに変化はない
3. その他()

問8. 国土交通省が作成した「自動車運送事業者における脳血管疾患ガイドライン」(以下「脳血管疾患対策ガイドライン」)を知っていますか。

1. 知っていて、内容を確認した (→「問9」へ)	2. 知っているが、内容は見ていない (→「問9」へ)	3. 知らない (→「問10」へ)
------------------------------	--------------------------------	----------------------

【脳血管疾患対策ガイドラインを知っている場合】

問9. 脳血管疾患対策ガイドラインを知ったきっかけは何ですか。

1. 所属協会からの情報	2. 専門紙の記事等、報道からの情報
3. 国土交通省のウェブサイト	4. 国土交通省メールマガジン
5. その他()	(→「問10」へ)

【自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン

(脳血管疾患対策ガイドライン) の内容について】

※まだ内容を確認していない場合、お手数ですが以下のURLより内容をご確認の上、ご回答ください。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/health.html>)

問10. 脳血管疾患対策ガイドラインを読んで、脳血管疾患スクリーニング検査*受診の取組に対する考えに変化はありましたか。

※磁気を用いて脳全体や脳の血管を撮影する「頭部MRI・MRA検査」、及びその検査を含め各種検査を実施する「脳ドック」を指します。

1. スクリーニング検査の取組を更に充実させようと思った
2. 考えに変化はない
3. その他()

問11. 国土交通省が作成した「自動車運送事業者における心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン」(以下「心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン」)を知っていますか。

1. 知っていて、内容を確認した
(→「問12」へ)
2. 知っているが、内容は見ていない
(→「問12」へ)
3. 知らない
(→「問13」へ)

【心臓疾患・大血管疾患対策ガイドラインを知っている場合】

問12. 心臓疾患・大血管疾患対策ガイドラインを知ったきっかけは何ですか。

1. 所属協会からの情報
2. 専門紙の記事等、報道からの情報
3. 国土交通省のウェブサイト
4. 国土交通省メールマガジン
5. その他()
(→「問13」へ)

【自動車運送事業者における心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン

(心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン) の内容について】

※まだ内容を確認していない場合、お手数ですが以下のURLより内容をご確認の上、ご回答ください。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/health.html>)

問13. 心臓疾患・大血管疾患対策ガイドラインを読んで、心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査*受診の取組に対する考えに変化はありましたか。

※「心臓ドック」等、心臓疾患・大血管疾患の発見を目的として受診するものを指します。

一般健康診断や人間ドック標準コースに含まれている心電図検査は含めないでください。

1. スクリーニング検査の取組を更に充実させようと思った
2. 考えに変化はない
3. その他()

問 1 4. 国土交通省が作成した「自動車運送事業者における視野障害対策マニュアル」

(以下「視野障害対策マニュアル」)を知っていますか。

- | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|----------------------|
| 1. 知っていて、内容を確認した
(→「問15」へ) | 2. 知っているが、内容は見ていない
(→「問15」へ) | 3. 知らない
(→「問16」へ) |
|-------------------------------|---------------------------------|----------------------|

【視野障害対策マニュアルを知っている場合】

問 1 5. 視野障害対策マニュアルを知ったきっかけは何ですか。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 所属協会からの情報 | 2. 専門紙の記事等、報道からの情報 |
| 3. 国土交通省のウェブサイト | 4. 国土交通省メールマガジン |
| 5. その他() | (→「問16」へ) |

【自動車運送事業者における視野障害対策マニュアル

(視野障害対策マニュアル)の内容について】

※まだ内容を確認していない場合、お手数ですが以下のURLより内容をご確認の上、ご回答ください。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/health.html>)

問 1 6. 視野障害対策マニュアルを読んで、視野障害スクリーニング検査*の取組に対する考えに変化はありましたか。

※眼底検査、眼圧検査等、緑内障などの視野障害の発見を目的として受診するものを指します。

一般の定期健康診断等に含まれる視力検査は含めないでください。

- | |
|------------------------------|
| 1. スクリーニング検査の取組を更に充実させようと思った |
| 2. 考えに変化はない |
| 3. その他() |

Ⅲ. SAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング検査について

※機器を使用して睡眠中の呼吸障害を把握する検査を指します。問診のみのものは含めないでください。

（例1：パルスオキシメトリ法…指先に付けたセンサにより睡眠中の酸素飽和度を検知）

（例2：フローセンサ法…鼻と口に付けたセンサにより睡眠中の気流状態を検知）

問17. SASスクリーニング検査を運転者に受診させていますか。

1. 受診させている（→「問18」へ） 2. 受診させていない（→「問28」）

【SASスクリーニング検査を受診させている場合】

問18. SASスクリーニング検査を行う際、参考としたガイドライン・マニュアルはありますか。

（複数回答可）

1. SAS対策マニュアルを参考とした 2. 健康管理マニュアルを参考とした
3. 参考としたものはない 4. その他（ ）

問19. SASスクリーニング検査についてお聞きします。どのような運転者を受診対象としていますか。（複数回答可）

1. 全員 2. 一定年齢以上の者：（例：40歳以上の場合は「40」と入力）（ ）
3. 特定の年齢の者：（例：45歳の場合は「45」と入力）（ ）
4. 夜間業務に従事している者 5. 長距離業務に従事している者
6. 定期健康診断で指摘された者 7. 適性診断や問診の結果疑いのある者
8. 希望者のみ 9. その他（ ）

問20. SASスクリーニング検査についてお聞きします。直近3年で1回以上受診した運転者は、約何名ですか。

約（ ）名

問21. SASスクリーニング検査についてお聞きします。同一の運転者に対しては、どの程度の受診頻度としていますか。

1. ●年に1度（●に当てはまる数字を回答。半年に1度の場合は「0.5」と回答）（ ）
2. 一度だけ 3. 受診頻度は決めていない

問22. 今後SASスクリーニング検査を拡大させる予定はありますか。

1. 1年以内に受診対象者を拡大する予定 2. 2～3年以内に受診対象者を拡大する予定
3. 時期は未定だが受診対象者を拡大する予定 4. 拡大させる予定はない
5. その他（ ）

問23. SASスクリーニング検査についてお聞きします。「要精密検査」と診断された運転者の割合はおよそどのくらいですか。

1. いる：割合を%で回答（例：10%の場合は「10」と回答）（ ）（→「問24」へ）
2. いない（→「問26」へ）

問24. (SAS) 精密検査受診者のうち、「要治療」と診断された割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例: 10%の場合は「10」と回答) () (→「問25」へ)
2. いない (→「問26」へ)

問25. (SAS) 精密検査の結果、要治療と診断された運転者への対応をどうしていますか。(複数回答可)

1. 治療状況を確認しながら、これまで同様、運転業務を継続
2. 治療状況を確認しながら、業務負担を軽減し、運転業務を継続
3. 治療は運転者に任せ、これまで同様、運転業務を継続
4. 治療は運転者に任せ、業務負担を軽減し、運転業務を継続
5. 運転業務を控えさせている(配置転換、休暇)
6. その他()

問26. SASスクリーニング検査受診の取組の結果、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 運転者の健康意識が高まり、生活習慣の改善に取り組む等の効果があった
2. 治療をした運転者の体調が良くなった
3. 眠気に起因するヒヤリ・ハットが減った
4. 眠気に起因する事故や乗務中断事案が減った
5. 運転者が運行管理者に対して健康に関する相談を行いやすくなった
6. 顧客・利用者等に、安全意識の高い事業者であることを理解してもらえるようになった
7. 今のところ特に感じていない
8. その他()

問27. SASスクリーニング検査についてお聞きします。受診費用について、業界団体等からの助成制度の活用状況について教えてください。

1. 助成制度を活用した。助成がなくても受診すると思う 助成機関名()
2. 助成制度を活用した。助成がなければ受診しないと思う 助成機関名()
3. 助成制度はあったが、活用していない
4. 助成制度があるかどうかを確認しておらず、活用していない
5. 活用できる助成制度がなかった
6. その他()

(→「問32」へ)

【SASスクリーニング検査を受診させていない場合】

問28. 今後SASスクリーニング検査を運転者に受診させる予定はありますか。

1. 1年以内に受診させる予定
2. 数年以内に受診させる予定
3. 時期は未定だが受診させる予定
4. 受診させる予定はない
5. その他()

問29. SASスクリーニング検査の必要性を感じていますか。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 必要性を感じている
(→「問30」へ) | 2. 必要性を感じていない
(→「問32」へ) |
|---------------------------|----------------------------|

問30. 「問29」で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。

SASスクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. スクリーニング検査費用が高額 | 2. 精密検査費用が高額 |
| 3. 受診施設が近くでない | 4. 運転者が受診してくれない |
| 5. SAS起因の事故が過去にない | 6. 人員配置上、受診させる余裕がない |
| 7. 所見が出た際の対応方法がわからない | 8. その他() |

問31. 「問30」で「1. (SAS)スクリーニング検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。

1人当たりの費用がどのくらいであれば受診しようと思いますか。

1人当たり約()円以下

IV. 脳血管疾患スクリーニング検査（脳健診）について

※磁気を用いて脳全体や脳の血管を撮影する「頭部MRI・MRA検査」、及びその検査を含め各種検査を実施する「脳ドック」を指します。

問32. 脳血管疾患スクリーニング検査を運転者に受診させていますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 受診させている (→「問33」へ) | 2. 受診させていない(→「問43」へ) |
|----------------------|----------------------|

【脳血管疾患スクリーニング検査を受診させている場合】

問33. 脳血管疾患スクリーニング検査を行う際、参考としたガイドライン・マニュアルはありますか。(複数回答可)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 脳血管疾患対策ガイドラインを参考とした | 2. 健康管理マニュアルを参考とした |
| 3. 参考としたものはない | 4. その他() |

問34. 脳血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。どのような運転者を受診対象としていますか。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 全員 | 2. 一定年齢以上の者:(例:40歳以上の場合は「40」と入力) () |
| 3. 特定の年齢の者:(例:45歳の場合は「45」と入力) () | |
| 4. 夜間業務に従事している者 | 5. 長距離業務に従事している者 |
| 6. 定期健康診断で指摘された者 | 7. 脳血管疾患の危険因子に該当する者 |
| 8. 希望者のみ | 9. その他() |

問35. 脳血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。直近3年で1回以上受診した運転者は、約何名ですか。

約()名

問36. 脳血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。同一の運転者に対しては、どの程度の受診頻度としていますか。

- | | |
|--|----------------|
| 1. ●年に1度(●に当てはまる数字を回答。半年に1度の場合は「0.5」と回答) () | |
| 2. 一度だけ | 3. 受診頻度は決めていない |

問37. 今後脳血管疾患スクリーニング検査を拡大させる予定はありますか。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1年以内に受診対象者を拡大する予定 | 2. 2～3年以内に受診対象者を拡大する予定 |
| 3. 時期は未定だが受診対象者を拡大する予定 | 4. 拡大させる予定はない |
| 5. その他() | |

問38. 脳血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。「要精密検査」と診断された運転者の割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例:10%の場合は「10」と回答) () (→「問39」へ)
2. いない (→「問41」へ)

問39. (脳血管疾患) 精密検査受診者のうち、「要治療」と診断された割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例:10%の場合は「10」と回答) () (→「問40」へ)
2. いない (→「問41」へ)

問40. (脳血管疾患) 精密検査の結果、要治療と診断された運転者への対応をどうしていますか。(複数回答可)

1. 治療状況を確認しながら、これまで同様、運転業務を継続
2. 治療状況を確認しながら、業務負担を軽減し、運転業務を継続
3. 治療は運転者に任せ、これまで同様、運転業務を継続
4. 治療は運転者に任せ、業務負担を軽減し、運転業務を継続
5. 運転業務を控えさせている(配置転換、休暇)
6. その他()

問41. 脳血管疾患スクリーニング検査の結果、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 脳血管疾患の発症を予防できた
2. 運転者の健康意識が高まり、生活習慣の改善に取り組む等の効果があった
3. 疾病に起因する事故や乗務中断事案が減った
4. 運転者が運行管理者に対して健康に関する相談を行いやすくなった
5. 顧客・利用者等に、安全意識の高い事業者であることを理解してもらえるようになった
6. 今のところ特に感じていない
7. その他()

問42. 脳血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。受診費用について、業界団体等からの助成制度の活用状況について教えてください。

1. 助成制度を活用した。助成がなくても受診すると思う 助成機関名()
2. 助成制度を活用した。助成がなければ受診しないと思う 助成機関名()
3. 助成制度はあったが、活用していない
4. 助成制度があるかどうかを確認しておらず、活用していない
5. 活用できる助成制度がなかった
6. その他()

(→「問47」へ)

【脳血管疾患スクリーニング検査を受診させていない場合】

問43. 今後脳血管疾患スクリーニング検査を運転者に受診させる予定はありますか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 1年以内に受診させる予定 | 2. 2～3年以内に受診させる予定 |
| 3. 時期は未定だが受診させる予定 | 4. 受診させる予定はない |
| 5. その他() | |

問44. 脳血管疾患スクリーニング検査の必要性を感じていますか。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 必要性を感じている
(→「問45」へ) | 2. 必要性を感じていない
(→「問47」へ) |
|---------------------------|----------------------------|

問45. 「問44」で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。

脳血管疾患スクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. スクリーニング検査費用が高額 | 2. 精密検査費用が高額 |
| 3. 受診施設が近くはない | 4. 運転者が受診してくれない |
| 5. 脳血管疾患起因の事故が過去にない | 6. 人員配置上、受診させる余裕がない |
| 7. 所見が出た際の対応方法がわからない | 8. その他() |

問46. 「問45」で「1. (脳血管疾患)スクリーニング検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。

1人当たりの費用がどのくらいであれば受診しようと思いますか。

1人当たり約()円以下

V. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査について

※「心臓ドック」等、心臓疾患・大血管疾患の発見を目的として受診するものを指します。

一般健康診断や人間ドック標準コースに含まれている心電図検査は含めないでください。

問47. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を運転者に受診させていますか。

1. 定期健康診断の結果、スクリーニング検査の受診を勧められた場合のみ受診させている
(→「問48」へ)
2. 定期健康診断で勧められた場合のほか、一事業者として追加的にスクリーニング検査を受診させている
(→「問48」へ)
3. 受診させていない (→「問59」へ)

【心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を受診させている場合】

問48. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を行う際、参考としたガイドライン・マニュアルはありますか。(複数回答可)

1. 心臓疾患・大血管疾患対策ガイドラインを参考とした
2. 健康管理マニュアルを参考とした
3. 参考としたものはない
4. その他()

問49. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。主な検査の種類を教えてください(例：心臓MRI検査、ホルター心電図検査)。

問50. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。どのような運転者を受診対象としていますか。(複数回答可)

※問47. で2. を選択した場合のみ回答

1. 全員
2. 一定年齢以上の者:(例:40歳以上の場合は「40」と入力) ()
3. 特定の年齢の者:(例:45歳の場合は「45」と入力) ()
4. 夜間業務に従事している者
5. 長距離業務に従事している者
6. 定期健康診断で指摘された者
7. 心臓疾患・大血管疾患の危険因子に該当する者
8. 希望者のみ
9. その他()

問51. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。直近3年で1回以上受診した運転者は、約何名ですか。

約()名

問52. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。同一の運転者に対しては、どの程度の受診頻度としていますか。

※問47. で2. を選択した場合のみ回答

1. ●年に1度(●に当てはまる数字を回答。半年に1度の場合は「0.5」と回答) ()
2. 一度だけ
3. 受診頻度は決めていない

問53. 今後心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を拡大させる予定はありますか。

1. 1年以内に受診対象者を拡大する予定
2. 2～3年以内に受診対象者を拡大する予定
3. 時期は未定だが受診対象者を拡大する予定
4. 拡大させる予定はない
5. その他()

問54. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。「要精密検査」と診断された運転者の割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例: 10%の場合は「10」と回答) () (→「問55」へ)
2. いない (→「問57」へ)

問55. (心臓疾患・大血管疾患) 精密検査の結果、「要治療」と診断された割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例: 10%の場合は「10」と回答) () (→「問56」へ)
2. いない (→「問57」へ)

問56. (心臓疾患・大血管疾患) 精密検査の結果、要治療と診断された運転者への対応をどうしていますか。(複数回答可)

1. 治療状況を確認しながら、これまで同様、運転業務を継続
2. 治療状況を確認しながら、業務負担を軽減し、運転業務を継続
3. 治療は運転者に任せ、これまで同様、運転業務を継続
4. 治療は運転者に任せ、業務負担を軽減し、運転業務を継続
5. 運転業務を控えさせている(配置転換、休暇)
6. その他()

問57. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査の取組の結果、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 心臓疾患・大血管疾患の発症を予防できた
2. 運転者の健康意識が高まり、生活習慣の改善に取り組む等の効果があった
3. 疾病に起因する事故や乗務中断事案が減った
4. 運転者が運行管理者に対して健康に関する相談を行いやすくなった
5. 顧客・利用者等に、安全意識の高い事業者であることを理解してもらえるようになった
6. 今のところ特に感じていない
7. その他()

問58. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査についてお聞きします。受診費用について、業界団体等からの助成制度の活用状況について教えてください。

1. 助成制度を活用した。助成がなくても受診すると思う 助成機関名()
2. 助成制度を活用した。助成がなければ受診しないと思う 助成機関名()
3. 助成制度はあったが、活用していない
4. 助成制度があるかどうかを確認しておらず、活用していない
5. 活用できる助成制度がなかった
6. その他()

【心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を受診させていない場合】

問59. 今後心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を運転者に受診させる予定はありますか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 1年以内に受診させる予定 | 2. 2～3年以内に受診させる予定 |
| 3. 時期は未定だが受診させる予定 | 4. 受診させる予定はない |
| 5. その他() | |

問60. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査の必要性を感じていますか。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 必要性を感じている
(→「問61」へ) | 2. 必要性を感じていない
(→「問63」へ) |
|---------------------------|----------------------------|

問61. 「問60」で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。

心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。

(複数回答可)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. スクリーニング検査費用が高額 | 2. 精密検査費用が高額 |
| 3. 受診施設が近くにない | 4. 運転者が受診してくれない |
| 5. 心臓疾患・大血管疾患起因の事故が過去にない | 6. 人員配置上、受診させる余裕がない |
| 7. 所見が出た際の対応方法がわからない | 8. 導入予定だがまだ受診に至っていない |
| 9. その他() | |

問62. 「問61」で「1. (心臓疾患・大血管疾患)スクリーニング検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。

1人当たりの費用がどのくらいであれば受診しようと思いますか。

1人当たり約()円以下

VI. 視野障害スクリーニング検査について

※眼底検査、眼圧検査等、緑内障などの視野障害の発見を目的として受診するものを指します。

一般の定期健康診断等に含まれる視力検査は含めないでください。

問63. 視野障害スクリーニング検査を運転者に受診させていますか。

1. 定期健康診断の結果、スクリーニング検査の受診を勧められた場合のみ受診させている
(→「問64」へ)
2. 定期健康診断で勧められた場合のほか、一事業者として追加的にスクリーニング検査を受診させている
(→「問64」へ)
3. 受診させていない (→「問74」へ)

【視野障害スクリーニング検査を受診させている場合】

問64. 視野障害スクリーニング検査を行う際、参考としたガイドライン・マニュアルはありますか。

(複数回答可)

1. 視野障害対策マニュアルを参考とした
2. 健康管理マニュアルを参考とした
3. 参考としたものはない
4. その他()

問65. 視野障害スクリーニング検査についてお聞きします。主な検査の種類を教えてください

(例：眼底検査、眼圧検査、OCT検査、視野検査等)。

問66. 視野障害スクリーニング検査についてお聞きします。どのような運転者を受診対象としていますか。(複数回答可)

※問64. で2. を選択した場合のみ回答

1. 全員
2. 一定年齢以上の者:(例:40歳以上の場合は「40」と入力) ()
3. 特定の年齢の者:(例:45歳の場合は「45」と入力) ()
4. 夜間業務に従事している者
5. 長距離業務に従事している者
6. 定期健康診断で指摘された者
7. 視野障害の危険因子に該当する者
8. 希望者のみ
9. その他()

問67. 視野障害スクリーニング検査についてお聞きします。直近3年で1回以上受診した運転者は、約何名ですか。

約()名

問68. 視野障害スクリーニング検査についてお聞きします。同一の運転者に対しては、どの程度の受診頻度としていますか。

※問66. で2. を選択した場合のみ回答

1. ●年に1度(●に当てはまる数字を回答。半年に1度の場合は「0.5」と回答) ()
2. 一度だけ
3. 受診頻度は決めていない

問69. 今後視野障害スクリーニング検査を拡大させる予定はありますか。

1. 1年以内に受診対象者を拡大する予定
2. 2～3年以内に受診対象者を拡大する予定
3. 時期は未定だが受診対象者を拡大する予定
4. 拡大させる予定はない
5. その他()

問70. 視野障害スクリーニング検査についてお聞きします。「要精密検査」と診断された運転者の割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例: 10%の場合は「10」と回答) () (→「問71」へ)
2. いない (→「問73」へ)

問71. (視野障害) 精密検査の結果、「要治療」と診断された割合はおよそどのくらいですか。

1. いる: 割合を%で回答(例: 10%の場合は「10」と回答) () (→「問72」へ)
2. いない (→「問73」へ)

問72. (視野障害) 精密検査の結果、要治療と診断された運転者への対応をどうしていますか。
(複数回答可)

1. 治療状況を確認しながら、これまで同様、運転業務を継続
2. 治療状況を確認しながら、業務負担を軽減し、運転業務を継続
3. 治療は運転者に任せ、これまで同様、運転業務を継続
4. 治療は運転者に任せ、業務負担を軽減し、運転業務を継続
5. 運転業務を控えさせている(配置転換、休暇)
6. その他()

問73. 視野障害スクリーニング検査の取組の結果、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 運転者の健康意識が高まり、生活習慣の改善に取り組む等の効果があった
2. 疾病に起因する事故や乗務中断事案が減った
3. 運転者が運行管理者に対して健康に関する相談を行いやすくなった
4. 顧客・利用者等に、安全意識の高い事業者であることを理解してもらえるようになった
5. 今のところ特に感じていない
6. その他()
(→終了です。ご協力いただきありがとうございました。)

【視野障害スクリーニング検査を受診させていない場合】

問74. 今後視野障害スクリーニング検査を運転者に受診させる予定はありますか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 1年以内に受診させる予定 | 2. 2～3年以内に受診させる予定 |
| 3. 時期は未定だが受診させる予定 | 4. 受診させる予定はない |
| 5. その他() | |

問75. 視野障害スクリーニング検査の必要性を感じていますか。

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 必要性を感じている
(→「問76」へ) | 2. 必要性を感じていない
(→終了です。ご協力いただきありがとうございました。) |
|---------------------------|--|

問76. 「問75」で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。

視野障害スクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。

(複数回答可)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. スクリーニング検査費用が高額 | 2. 精密検査費用が高額 |
| 3. 受診施設が近くがない | 4. 運転者が受診してくれない |
| 5. 視野障害起因の事故が過去にない | 6. 人員配置上、受診させる余裕がない |
| 7. 所見が出た際の対応方法がわからない | 8. 導入予定だがまだ受診に至っていない |
| 9. その他() | |

問77. 「問76」で「1. (視野障害)スクリーニング検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。1人当たりの費用がどのくらいであれば受診しようと思いますか。

1人当たり約()円以下

(→終了です。ご協力いただきありがとうございました。)

ご協力どうもありがとうございました。

頂いたご回答を基に、更なる健康起因事故防止対策に努めて参ります。

【調査主体】

国土交通省自動車局安全政策課 担当：上田
東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL：03-5253-8111（内線 41625）

【お問い合わせ先（調査受託者）】

SOMPO リスクマネジメント株式会社 担当：福田
東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
03-3349-5435 E-Mail：noukenshin1@sompo-rc.co.jp